



▲7種の彩り丼を販売する福岡女子大学の学生

「美味ヘル！7種の彩り丼」発売イベントを開催 野菜足りてますか？

福岡女子大学の学生が考案したレシピをもとに野菜がとれる「美味ヘル！7種の彩り丼(以下、7種の彩り丼)」を、福岡女子大学と福津市、イオン九州の3者で共同開発しました。
5月20日にイオン福津店でお披露目イベントを行い、7種の彩り丼と福津市産野菜の販売のほか、福津市と包括連携協定を結んでいる明治安田生命の皆さんがベジチェック(推定野菜摂取量測定)ブースを設けていました。ベジチェックを行った30代男性は「必要量の半分も野菜を取れていなかった。改善しないと」と話していました。



▲持ち込まれたおもちゃの状態に応じてポイントが付与されました

なまずの郷でイベント開催 家族連れで大にぎわい

「パレット・ピクニック」「ニコニっ子広場」の両イベントが4月22日、なまずの郷で行われました。「パレット・ピクニック」ではバンドの演奏やアート作品の展示が、「ニコニっ子広場」ではおもちゃを交換できる「かえっこバザール」やおもちゃ病院、シャボン玉ショーが行われました。
かえっこバザールはスタッフとして、誰でも仕事を体験することができ、次々に「新しいスタッフ」が誕生していました。永尾蒼志さんはかえるのかぶり物をして、持ち込まれたおもちゃにポイントを付ける仕事を担当していました。

海難救助で海上保安庁から表彰 安心してマリンスポーツを楽しめるように

市内在住の渡辺公義さんと竹田玲穂さんが、4月2日に発生した漂流事故に際し救助活動を行ったことで、海上保安庁から表彰されました。2人は、ダイバー5人が恋の浦海岸の沖合で漂流しているという知らせを受け、渡辺さんが経営する福間海岸沿いのマリショップ「PANTAI BAGUS」から、ジェットスキーで救助に駆け付けました。「二次災害が起こらないように気を付けながら救助を行った。海と長く付き合ってきた自分たちだからこそできることがあると思う。今後も自分たちが役に立てれば」と渡辺さんは話していました。



▲福間海岸を背に表彰状を持つ渡辺さん(左)と竹田さん

ライオンズクラブからベンチを寄贈 市民の憩いの場に

市役所本館中庭を待合スペースとして活用できるように、3月末まで中庭側外壁等補修工事を行いました。その待合スペースに設置し、皆さんに使ってほしいということで、福岡グローバルライオンズクラブの皆さんから市にベンチを2台寄贈いただきました。
4月6日には贈呈式が行われ、荒牧会長は「市民の皆さんの憩いの場になれば」と話していました。
このベンチには、日避けの parasol が付いていて、快適に過ごせます。市役所に立ち寄った際は、ぜひご利用ください。



▲ゆったりとした広さのベンチで6人ほど座れます



田中 湊ちゃん

宮



村上 維音ちゃん

南



月森 日和ちゃん

南



井藤 快ちゃん

南

発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人はプリントした写真を子育て支援センター「なかよし」に持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限り、データの持ち込みは受け付けられません。

毎月先着24人で、9月生まれの赤ちゃんは7月20日(木)が受付期限です。

受付、問い合わせ 市子育て支援センター「なかよし」(ふくとぴあ) ☎35・8382

休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

▶写真申込フォーム



津屋崎祇園山笠振興会が救急救命講習受講 4年振りの「山笠」に向けて

津屋崎祇園山笠振興会の皆さんが、5月13日に宗像地区消防本部で救急救命講習を受講しました。参加した15人は、骨折したときの応急処置のほか、AEDの使い方、心臓マッサージといった心肺蘇生法などを学び、4年振りの開催となる7月の津屋崎祇園山笠に向けた準備を整えていました。



▲骨折したときの応急処置を学ぶ参加者

第1回ふくつ鯛まつり 福津産真鯛の魅力をもっと多くの人に

ふくつ鯛まつりが、5月6日と5月7日の2日間、お魚センターうみがめで開催されました。昔から良質の天然真鯛が取れる福津市で、ごち網漁解禁に合わせて開催された初めての催しです。2日間ともあいにくの雨でしたが、さまざまなキッチンカーやステージイベントがまつりを彩りました。



▲午前9時の開始時間から終始多くの人々が訪れていました